



# 古石

## 後援会だより

URL: <http://古石.com/>

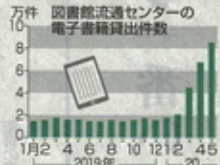
第 3304号  
発行令和2年8月  
古石ひでさと後援会事務所  
岩見沢市橋向南1条1丁目  
TEL 26-2226

市政についてご提案、ご意見などがありましたらお聞かせください。

E-mail: [furuishi@gray-plala.or.jp](mailto:furuishi@gray-plala.or.jp)

全国世論調査では経済より健康が優先84%

## 電子書籍 貸し出し急増



### 前年比5倍の自治体も

緊急事態宣言が出た4、5月が特に顕著で、図書館流通センターの調査によると、自治体別貸出件数が増えた自治体は、78自治体が増えた。そのうち、5月の貸出件数が前年同月比5.0倍以上の自治体は、6自治体。前年同月比10倍以上の自治体は、4自治体。そのうち、5月の貸出件数が前年同月比10倍以上の自治体は、4自治体。そのうち、5月の貸出件数が前年同月比10倍以上の自治体は、4自治体。

### コロナ禍 図書館に行く必要なし

公共図書館での電子書籍の貸出件数が急増している。新型コロナウイルスの感染が広がる中、図書館に出かける必要がなくなり、電子書籍の貸出しが急増している。公共図書館では、電子書籍の貸出しが急増している。新型コロナウイルスの感染が広がる中、図書館に出かける必要がなくなり、電子書籍の貸出しが急増している。



公園の水場で、落ちる水玉に触れて喜ぶ子どもたち  
—12日午後1時、帯広市内（北波智史撮影）

### 道内76地点真夏日 北見34.9度

南から暖かい空気が流れ込んだ影響で、道内は12日も猛暑な暑さが続き、最高気温は北見市で34.9度を観測するなど全道173地点のうち76地点で30度以上の「真夏日」となった。道内各地で少なくとも計24人が熱中症の疑いで搬送された。いずれも命に別条はないという。

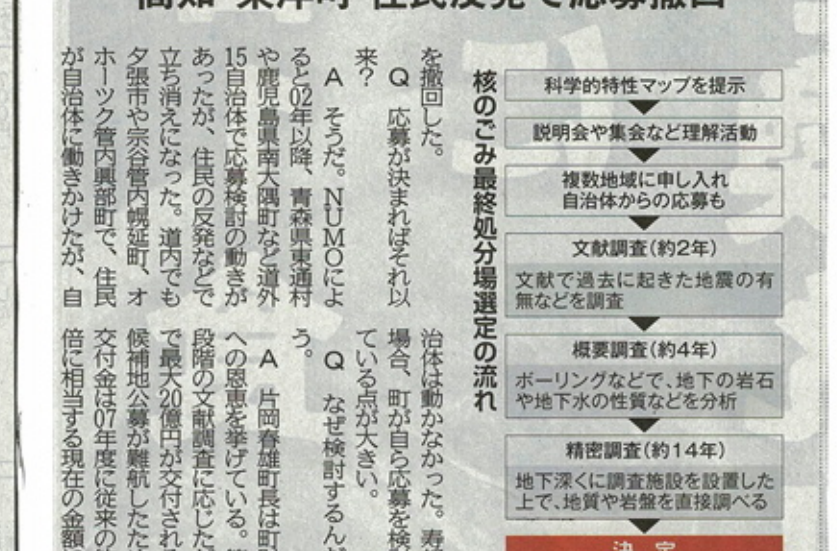
### 熱中症搬送 全国で660人

3～9日、前週の倍  
総務省消防庁が12日公表した速報値によると、熱中症で3～9日の1週間に救急搬送されたのは全国で6664人だった。道内は92人。35度以上の猛暑日が続

### 高レベル放射性廃棄物(核のごみ)の最終処分場選定調査についてまとめた

核のごみとは、  
A 原発の使用済み核燃料を再処理した後に残る放射能の極めて強い廃棄物だ。ガラスと混ぜ固め、地下300メートル以上に埋める計画だ。処分場を国内で1カ所所定するため、北海道電力など原発を持つ電力会社の出資する原子力環境整備機構(NUMO)が2002年から候補地を公募している。

### 「特性マップ」公表後 全国初 高知・東洋町 住民反発で応募撤回



科学的特性マップを提示  
説明会や集会など理解活動  
複数地域に申し入れ 自治体からの応募も  
文献調査(約2年)  
概要調査(約4年)  
精密調査(約14年)  
決定

高知・東洋町 住民反発で応募撤回  
A そうだ。NUMOによると02年以降、青森県東通村や鹿児島県南大隅町など道外15自治体で応募検討の動きがあったが、住民の反発などで立ち消えになった。道内でも夕張市や宗谷管内幌延町、オホーツク管内奥平町で、住民が自治体に働きかけたが、自治体は撤回した。

### 道内 今年初の猛暑日

女満別空港36.4度 正午まで10地点  
道内では、北見市で36.4度を観測した。これは今年初の猛暑日となった。正午までの観測地点は、北見市、紋別市、網走市、稚内市、紋別市、網走市、稚内市、紋別市、網走市、稚内市。



公園の水場で、落ちる水玉に触れて喜ぶ子どもたち  
—12日午後1時、帯広市内（北波智史撮影）

## 次回の旅行代金 割り引きします

道内の旅行会社やホテルが、次回の旅行代金を割り引く。GOTOトラベルや「ふた旅割」などの観光支援事業によって一時的に高まっている旅行需要を取り込み、2回目につなげる狙い。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で激減する観光客を少しでも取り戻そうと、知恵を絞っている。

日本旅行北海道(札幌)は8月の宿泊客に、次回の旅行代金を1人につき3千円割り引く独自プラン「ふた旅割」を販売している。「GOTO」と併用可能で、道内42の宿泊施設に12月28日まで宿泊しても割引になる。佐々木博章メディア販売センター所長は「お盆にもまだ空気があり、各種助成でかなりお得に泊まれる。ぜひ活用して」とPRする。

JRタワーホテル日航札幌は8月限定で、ランチに

## 道内業者、観光客回復へ知恵

ユッフェ(通常7500円)の利用客に9、10月使える半額券を配布中。「暑りの秋に道内の魅力を再発見してもらえれば」(マーケティング部)。鶴雅グループ(釧路)は6、7月、開業65周年を記念して次回宿泊を6500円引きするプランを販売し、約300組の利用があったという。また、ユニークなキャンペーンで知られるホテルテトラ(函館)グループは今月「GOTO」にちなみ、宿泊した「トウヤク」に次回使える「510円」割引券の配布を始めた。「GOTO」の期間に合わせて配布予定で、担当者は「笑顔も含めて地域を元気にしたい」と話す。

日本旅館協会北海道支部連合会によると、7月の宿泊客数は前年同月比61.9%減と、厳しい状況が続く。札幌の大手ホテルは「感染リスクの高い首都圏の客ではなく(リピーター)で道内客をどれだけ取り込めるかの勝負だ」と話す。